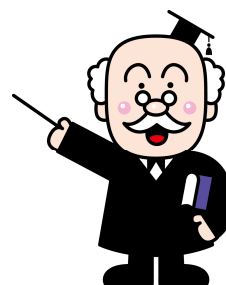


2020 かしばっ子検定



問題集



香芝市の小学生のみなさんのために、知っておいてほしい香芝のいろいろなことを問題集にしてみました。

全部で100問あります。全問できるまで、くりかえし読んでみてください。
知らないあいだに覚えてしまいますよ！

香芝検定実行委員会

| | |
|----|-----|
| ねん | なまえ |
| くみ | |

-
- 問1 奈良県に隣接している府県は、いくつあるでしょうか。
(1) 4府県 (2) 5府県
-
- 問2 香芝市が含まれているのは、どちらの国立公園でしょうか。
(1) 金剛生駒紀泉国立公園 (2) 大和青垣国立公園
-
- 問3 香芝市の面積は、何km²でしょうか。
(1) 16.48km² (2) 24.26km²
-
- 問4 香芝市の範囲はどれほどでしょうか。
(1) 東西7.27km 南北6.27km (2) 東西6.27km 南北7.27km
-
- 問5 香芝市でいちばん高い山は七郷山の275.5mです。では、いちばん低い所は何mでしょうか。
(1) 50m (2) 40m
-
- 問6 市役所付近から見て、二上山はどの方向に見えるでしょうか。
(1) 南西方向 (2) 北西方向
-
- 問7 香芝市に隣接している自治体のうち町はいくつあるでしょうか。
(1) 3町 (2) 4町
-
- 問8 香芝市の市の花と木の組み合わせで正しいのはどちらでしょうか。
(1) スミレとカシ (2) コスモスとサザンカ
-
- 問9 2019(平成31)年4月末の香芝市の人口は、何人でしょうか。
(1) 69193人 (2) 79193人
-
- 問10 2019(平成31)年4月末の香芝市の人口のうち、100歳以上の人は何人でしょうか。
(1) 11人 (2) 21人
-
- 問11 2017(平成29)年から3年間の香芝市の人口は、どうなっているでしょうか。
(1) ほとんど変わっていない (2) だんだん増えている
-
- 問12 1956(昭和31)年に4つの村が合併して香芝町が誕生しました。どの村でしょうか。
(1) 五位堂村・鎌田村・二上村・関屋村 (2) 五位堂村・下田村・二上村・志都美村
-
- 問13 1956(昭和31)年に香芝町が誕生したときの人口は、何人だったでしょうか。
(1) 約15000人 (2) 約20000人
-
- 問14 香芝町の最初の町長は、誰だったでしょうか。
(1) 田中国太郎 (2) 黒松喜洲
-
- 問15 香芝町が香芝市になったのは、いつのことだったでしょうか。
(1) 1991(平成3)年4月1日 (2) 1991(平成3)年10月1日
-
- 問16 香芝市の最初の市長は、誰だったでしょうか。
(1) 石田清茂 (2) 瀬田道弘
-
- 問17 1991(平成3)年に香芝町が市になったときの人口は、何人だったでしょうか。
(1) 約45000人 (2) 約53000人
-
- 問18 現在の近鉄大阪線とJR和歌山線とでは、どちらが先に開業したでしょうか。
(1) 近鉄大阪線 (2) JR和歌山線
-
- 問19 現在、香芝市に鉄道の駅は、いくつあるでしょうか。
(1) 8駅 (2) 10駅
-
- 問20 香芝市にある鉄道の駅でいちばん新しいのは、どの駅でしょうか
(1) 志都美駅 (2) JR五位堂駅
-

- 問21 おうじ ほつ 王寺駅発の奈良交通のバスで香芝市内を行先として運行している路線は、二つあります。一つは五位堂
駅行ですが、もう一つの行先はどこでしょうか。
(1) 旭ヶ丘二丁目 (2) 白鳳台二丁目
- 問22 香芝市内を通過している一般国道は二つあります。国道165号ともう一つは、何号でしょうか。
(1) 国道167号 (2) 国道168号
- 問23 香芝市内に小学校は、何校あるでしょうか。
(1) 10校 (2) 11校
- 問24 香芝市の市立小学校のうち、1956(昭和31)年に香芝町が誕生したときにあったのは、何校でしょうか。
(1) 4校 (2) 5校
- 問25 香芝町になってから最初にできたのは、どの小学校でしょうか。
(1) 関屋小学校 (2) 三和小学校
- 問26 香芝市の市立小学校でいちばん新しいのは、どの小学校でしょうか。
(1) 真美ヶ丘西小学校 (2) 旭ヶ丘小学校
- 問27 小学校の敷地が隣の自治体と接しているのは、どの小学校でしょうか。
(1) 真美ヶ丘西小学校 (2) 鎌田小学校
- 問28 小学校区内に鉄道の駅がないのは、どの小学校区でしょうか。
(1) 旭ヶ丘小学校区 (2) 真美ヶ丘東小学校区
- 問29 市立の小学校で、市役所から直線距離でいちばん離れているのは、どの小学校でしょうか。
(1) 志都美小学校 (2) 関屋小学校
- 問30 香芝市立の幼稚園は、いくつあるでしょうか。
(1) 9園 (2) 10園
- 問31 香芝中学校が開校したのは、いつだったでしょうか。
(1) 1947(昭和22)年 (2) 1949(昭和24)年
- 問32 香芝市には市立中学校が4校あります。香芝中学校以外の3つの中学校が開校した順で、正しいのはど
ちらでしょうか。
(1) 香芝東中学校→香芝西中学校→香芝北中学校 (2) 香芝西中学校→香芝東中学校→香芝北中学校
- 問33 香芝市役所は香芝市内のどのあたりにあるでしょうか。
(1) 市の真ん中よりやや北東部 (2) 市の真ん中よりやや南東部
- 問34 香芝市内を流れる最も大きな川は、どの川でしょうか。
(1) 大和川 (2) 葛下川
- 問35 香芝市内を流れる川で、大阪方面に流れているのは、どの川でしょうか。
(1) 原川 (2) 西の川
- 問36 真美ヶ丘地区を南北に通る自転車と歩行者の専用道路は、何と呼ばれているでしょうか。
(1) ふれあいの道 (2) かつらぎの道
- 問37 警察署の地図記号は、どちらでしょうか。
(1) ⊗ (2) X
- 問38 市役所の地図記号は、どちらでしょうか。
(1) ◎ (2) ○
- 問39 中央公民館では、子どもからお年寄りまで多くの人に利用してもらうため、さまざまな講座や教室が開
かれています。研修室はいくつあるでしょうか。
(1) 7室 (2) 9室

- 問40 ^{にじょうさんほくぶつかん れん きょうりよく}二上山博物館が^{いわけり}連携し協力しているのは、どの博物館でしょうか。
- (1) ^{いわじゅく}みどり市岩宿博物館 (2) ^{ぐんまけんりつしぜんし}群馬県立自然史博物館
-
- 問41 ^{しみんとしょかん}市民図書館には、利用できる本がどれほどあるでしょうか。
- (1) ^{さつ}約12万冊 (2) ^{さつ}約22万冊
-
- 問42 ^{しみんとしょかん}市民図書館で利用できる本を1冊2cmとして^{つ あ}積み上げると、^{おだけ}二上山の^{なんぼい}雄岳の高さのおよそ何倍になるでしょうか。
- (1) ^{ばい}約2倍 (2) ^{ばい}約8倍
-
- 問43 ^{しみんとしょかん}市民図書館の利用者カードは、何色でしょうか。
- (1) ^{おれんじ}オレンジ (2) ^{ぐりーん}グリーン
-
- 問44 ^{そうごうふくし}総合福祉センターは、ある鳥が羽ばたく形をしています。どの鳥でしょうか。
- (1) ^{つる}鶴 (2) ^{くじゃく}孔雀
-
- 問45 ^{そうごうふくし}総合福祉センターには、^{どんづるほうおんせん}かしば・屯鶴峯温泉や^{おほひろま}大広間があります。この大広間はどれほどの広さがあるでしょうか。
- (1) ^{じょう}100畳 (2) ^{じょう}140畳
-
- 問46 ^{かみなか うんどうじょう}香芝市上中にある運動場の名前で、正しいのはどちらでしょうか。
- (1) ^{けんみん}香芝県民運動場 (2) ^{けんみん}香芝健民運動場
-
- 問47 ^{かみなか}香芝市のスポーツ・レクリエーション施設の^{しせつ}一つに^{ちいきたいいくかん}地域体育館があります。何という体育館でしょうか。
- (1) ^{ほくぶ}北部地域体育館 (2) ^{とうぶ}東部地域体育館
-
- 問48 ^{かみなか}香芝市総合プールがあるのは、どの小学校区でしょうか。
- (1) ^{にじょう}二上小学校区 (2) ^{かんや}関屋小学校区
-
- 問49 ^{かみなか}香芝市には^{しょう}障がいをもつ人たちが^{てつだ}自立できるようにお手伝いする施設があります。何という施設でしょうか。
- (1) ^{みらいの里}みらいの里 (2) ^{すみれの里}すみれの里
-
- 問50 ^{かみなか}青少年野外センターがあるのは、どの小学校区でしょうか。
- (1) ^{あさひ}旭ヶ丘小学校区 (2) ^{まみ}真美ヶ丘東小学校区
-
- 問51 ^{かみなか}香芝市の^{じばさんぎょう}地場産業に^{くつしたせいぞう}靴下製造業があります。2016年の^{しょうこうかいしら}商工会調べで香芝市の^{せいさんりょう}ソックスの生産量はどれほどでしょうか。
- (1) ^{そく}約169万足 (2) ^{そく}約1690万足
-
- 問52 ^{かみなか}サンドペーパーを製造するときに使われる^{げんざいりょう}原材料は、何でしょうか。
- (1) ^{こんごうしゃ}金剛砂 (2) ^{ぎょうかいがん}凝灰岩
-
- 問53 ^{ちゅうせいごう}中世以降、^{いもの}鋳物産業が^{さか}盛んであった地域は、どこどこでしょうか。
- (1) ^{たじり}関屋・田尻 (2) ^{ごとう}下田・五位堂
-
- 問54 2015(平成27)年の^{のうか}香芝市の農家の数は、1990(平成2)年と比べてどうなっているでしょうか。
- (1) ^{ちがいない}ほとんど変わらない (2) ^{ちがいない}4分の1ほどになっている
-
- 問55 ^{かみなか}香芝市の^{きぎょう}中小企業の^{けいえい}経営を^{おうえん}応援するための^{そしき}組織は、どちらでしょうか。
- (1) ^{しょうこうかいじょ}商工会議所 (2) ^{しょうこうかい}商工会
-
- 問56 ^{かみなか}香芝に^{こう}水道がなかった頃、^{いどみず}井戸水が使われていました。何を使って水をくんでいたでしょうか。
- (1) ^{てお}手押しポンプ (2) ^{でんき}電気ポンプ

問57 主に田畑を耕すのに使う農業機械は、どちらでしょうか。

- (1) トラクター (2) コンバイン

問58 1950年代頃まで、鍋や釜でお米やおかずを炊くために土間などにあった設備はどちらでしょうか。

- (1) 七輪 (2) かまど

問59 「せんぼこぎ」という道具を使う産業はどちらでしょうか。

- (1) 農業 (2) 林業

問60 岳のぼりは毎年4月23日に行われている行事です。今は、山をきれいにするためのごみひろいをしてい
ますが、昔はどのような目的で行われていたのでしょうか。

- (1) 早登り競争 (2) 米の豊作を願うため

問61 香芝市内で毎年決まった日に行われている祭や縁日があります。毎年7月10日に行われているのは、ど
ちらでしょうか。

- (1) 狐井の板仏 (2) 下田のこんぴら祭

問62 香芝市ではごみカレンダーが各家庭に配られています。燃えるごみの収集日は、どちらでしょうか。

- (1) 香芝全域で同じ (2) 小学校区によって違う

問63 ごみ焼却場「美濃園」があるのは、どの校区でしょうか。

- (1) 関屋小学校区 (2) 志都美小学校区

問64 香芝でごみが収集されるようになったのは、いつからでしょうか。

- (1) 1956(昭和31)年 (2) 1960(昭和35)年

問65 香芝市の水道の水は、どこから送られてきているのでしょうか。

- (1) 桜井浄水場 (2) 御所浄水場

問66 香芝全域で水道が使えるようになったのは、いつからでしょうか。

- (1) 1957(昭和32)年 (2) 1968(昭和43)年

問67 1999(平成11)年に水道施設の一つとして穴虫の高区配水場にキノコのような高架タンクができました。
どれくらいの水をためることができるのでしょうか。

- (1) 100m³ (2) 200m³

問68 香芝市のし尿処理は、2003(平成15)年4月から葛城地区清掃事務組合のアクアセンターで処理されてい
ます。どこにあるのでしょうか。

- (1) 大和高田市 (2) 御所市

問69 2016(平成28)年に香芝市内で発生した火事は、何件あったのでしょうか。

- (1) 12件 (2) 21件

問70 香芝に消防署ができたのは、いつだったのでしょうか。

- (1) 1975(昭和50)年 (2) 1989(平成元年)

問71 香芝に消防団ができたのは、いつ頃だったのでしょうか。

- (1) 第2次世界大戦の前 (2) 第2次世界大戦の後

問72 香芝市内で火事が発生するとサイレンが鳴らされます。その目的は何でしょうか。

- (1) 市民に知らせるため (2) 消防団員に集まってもらうため

問73 2016(平成28)年に香芝市で救急車が出動したのは、1日あたり何件ほどだったのでしょうか。

- (1) 約3件 (2) 約9件

問74 奈良県には警察署が12署あります。香芝警察署は何番目にできたのでしょうか。

- (1) 10番目 (2) 12番目

問75 香芝市内に交番は、何カ所あるでしょうか。

- (1) 3カ所 (2) 5カ所

問76 香芝市では、毎月「交通安全の日」を決めています。いつでしょうか。

- (1) 毎月15日 (2) 毎月25日

問77 子どもたちが危ない目にあったとき、すぐ助けを呼べるように「子ども110番の家」の旗をかけている家は、香芝市内に何軒あるでしょうか。

- (1) 500軒あまり (2) 1000軒あまり

問78 香芝にゆかりのある高僧で「恵心僧都」と呼ばれているのはどちらの僧でしょうか。

- (1) 源信 (2) 法然

問79 明治の中ごろ、鎌田校区にある柳ヶ池（新池）を作らせたのは誰でしょうか。

- (1) 農業佐平 (2) 小川文五郎

問80 香芝の特産品の一つに「金剛砂」がありました。これを全国に広めたのは誰でしょうか。

- (1) 安川亀太郎 (2) 吉田久一

問81 主に二上山の麓でとれ、大昔に石器の材料として使われていた石を何というでしょうか。

- (1) サヌカイト (2) 黒曜石

問82 二上山の北側にある奈良県指定の天然記念物は、何と呼ばれているでしょうか。

- (1) 屯鶴峯 (2) 白鶴峯

問83 下田校区にある鹿嶋神社が創建されたのはいつ頃でしょうか。

- (1) 平安時代 (2) 室町時代

問84 香芝市の指定文化財に天然記念物として二つの巨樹があります。鹿嶋神社のエノキともう一つはイチヨウです。どこにあるでしょうか。

- (1) 志都美神社（今泉） (2) 天神社（鎌田）

問85 香芝市内で最も大きいとされているのは、どちらの古墳でしょうか。

- (1) 狐井城山古墳 (2) 平野塚穴山古墳

問86 1998(平成10)年9月、台風7号が奈良県内に大きな被害をもたらしました。このとき、香芝市で観測された最大瞬間風速は、何mだったでしょうか。

- (1) 46.8m (2) 56.8m

問87 今の国道165号は、明治のはじめに切り開かれた道路です。奈良県と大阪府の道沿いに住む人たちも工事を手伝いました。何人が手伝ったと記録されているでしょうか。

- (1) 1610人 (2) 2610人

問88 明治維新を迎えた頃、香芝にはいくつの村があったでしょうか。

- (1) 21村 (2) 31村

問89 1889(明治22)年に市制・町村制が施行され、香芝にあったたくさんの村々は、4つの村に合併されました。この4村はどちらの郡に属していたでしょうか。

- (1) 葛上郡 (2) 葛下郡

問90 1897(明治30)年に、葛下郡ともう一つの郡が一つになって北葛城郡が誕生しました。どちらの郡でしょうか。

- (1) 広瀬郡 (2) 葛上郡

問91 大正時代に香芝でも養蚕業が盛んになりました。何を生産していたのでしょうか。

- (1) 木綿 (2) 絹糸

問92 にしめいはんじどうしゃどう西名阪自動車道は1969(昭和44)年に開通しました。大阪府まつぼらし松原市からどこまで通じているでしょうか。

- (1) 奈良県てんりし天理市 (2) 三重県みえけんかめやまし亀山市
-

問93 香芝町であった期間と香芝市になってからの期間では、どちらが長いでしょうか。

- (1) 香芝町の時 (2) 香芝市になってから
-

問94 奈良県で1984(昭和59)年に第39回国民体育大会が開催されました。何という国体だったでしょうか。

- (1) まほろば国体 (2) わかくさ国体
-

問95 現在、香芝市の市議会しぎかいぎいん議員は、何人いるでしょうか。

- (1) 16人 (2) 20人
-

問96 香芝の小学校では1960(昭和35)年頃から学校給食きゅうじょくはじが始まりました。その頃のメニューで多かったのはどちらでしょうか。

- (1) 食パンと牛乳ぎゅうにゅう (2) コッペパンと脱脂粉乳だっしふんにゅう
-

問97 香芝市で最も新しい町名はどちらでしょうか。

- (1) すみれ野の (2) 旭ヶ丘
-

問98 香芝市のマスコットキャラクターはどちらでしょうか。

- (1) カッシーくん (2) 蓮花ちゃんれんか
-

問99 香芝市には親水公園しんすいが二つあります。どちらが先にできたでしょうか。

- (1) 今池親水公園いまいけ (2) 新池親水公園しんいけ
-

問100 香芝市内には、いくつの自治会じちかいがあるでしょうか。

- (1) 47 (2) 67
-

問1 答え(1) 4府県

奈良県は三重県、京都府、大阪府と和歌山県に隣接している海に面していない内陸県です。香芝市は奈良県の北西部に位置し、大阪府に接しています。

問2 答え(1) 金剛生駒紀泉国定公園

奈良県の生駒市・香芝市・葛城市・五條市・御所市・生駒郡三郷町・平群町と大阪府、和歌山県に広がる国定公園で二上山も含まれています。大和青垣国定公園は奈良盆地東部の丘陵地帯を中心とした国定公園です。

問3 答え(2) 24.26km²

奈良県には39の市町村があります。香芝市の面積は12ある市の中で11番目の広さです。最も面積の小さい市は大和高田市で面積は16.48km²、最も大きい市は五條市で292.02km²です。

問4 答え(1) 東西7.27km 南北6.27km

奈良県は東西78.6km、南北103.4kmと南北の方が長い県です。最も面積の大きい市である五條市は、東西24.81km・南北35.82km。また、大和高田市は東西4.8km・南北5.1kmです。

問5 答え(2) 40m

香芝市から北へ王寺町に流れ込む葛下川の王寺町に最も近いところが標高40mです。

問6 答え(1) 南西方向

二上山は市役所の南西部に位置します。鎌田あたりからは、左側(南)に二上山雌岳(473.9m)、右側(北)に二上山雄岳(517m)の秀麗な姿を見ることができます。

問7 答え(2) 4町

隣接する自治体は、大和高田市・葛城市・北葛城郡王寺町・上牧町・広陵町と大阪府羽曳野市・柏原市・南河内郡太子町の8市町村があります。

問8 答え(1) スミレとカシ

1985(昭和60)年に制定されました。コスモスとサザンカは大和高田市の花と木です。奈良県の花は奈良八重桜、木はスギです。

問9 答え(2) 79193人

香芝市の人口は、奈良県の自治体では奈良市、橿原市、生駒市、大和郡山市に次いで5番目です。

問10 答え(2) 21人

90歳～99歳の人は847人です。90歳以上の人が868人、ということは香芝市の100人に1人以上が90歳以上のお年寄りです。

問11 答え(1) ほとんど変わっていない

3年間の3月末での人口推移は79023人・79246人・79245人となっています。1978(昭和53)年2月に3万人、1983(昭和58)年6月に4万人、1988(昭和63)年11月に5万人を超えています。約5年で1万人ずつ増えた時期もありました。2004(平成16)年3月に7万人を超えてから16年が経過しましたが8万人には達していません。

問12 答え(2) 五位堂村・下田村・二上村・志都美村

北葛城郡にあった五位堂村・下田村・二上村・志都美村が合併しました。北葛城郡には現在も王寺町・上牧町・広陵町・河合町があります。

問13 答え(1) 約15000人

奈良県に提出された町村合併申請書に書かれている人口は、15551人。世帯数は2951世帯でした。

問14 答え (1) 田中國太郎

合併時の各村の村長は五位堂村・瀧井芳一、下田村・田中國太郎、二上村・山本甚五郎、志都美村・黒松喜洲でした。話し合いにより、田中國太郎が初代町長になりました。

問15 答え (2) 1991(平成3)年10月1日

奈良県の市のうち、最初にできたのは奈良市で、大和高田市、大和郡山市と続き、香芝市は1991(平成3)年10月1日に10番目の市になりました。その後、葛城市と宇陀市ができました。

問16 答え (1) 石田清茂

1984(昭和59)年から町長であった石田清茂が初代市長に就任しました。瀬田道弘は香芝市2代目の市長です。現在の福岡市長は6代目の市長です。

問17 答え (2) 約53000人

地方自治法第8条に市になる要件として「人口五万以上を有すること」とあります。香芝市になった1991(平成3)年10月1日の人口は、53422人でした。

問18 答え (2) JR和歌山線

現在のJR和歌山線は1891(明治24)年、大阪鉄道(初代)が王寺駅一高田駅を開通させた路線です。近鉄大阪線は1927(昭和2)年に大阪電気軌道が恩智駅一高田駅を、近鉄南大阪線は1929(昭和4)年に大阪鉄道が古市駅一久米寺駅(現在の橿原神宮前駅)を開通させた路線です。

問19 答え (1) 8駅

香芝市にはJR和歌山線(志都美駅・香芝駅・JR五位堂駅)、近鉄大阪線(関屋駅・二上駅・近鉄下田駅・五位堂駅)、近鉄南大阪線(二上山駅)が通っています。

問20 答え (2) JR五位堂駅

2004(平成16)年にJR西日本が五位堂信号場をJR五位堂駅として開業、1955(昭和30)年に志都美信号場跡を志都美駅として開業しました。最初にできた駅は下田駅(現在の香芝駅)で1891(明治24)年のことです。

問21 答え (2) 白鳳台二丁目

奈良交通のバスは、志都美小学校、真美ヶ丘西小学校、真美ヶ丘東小学校の校区内を走っています。香芝市では、コミュニティバスが市役所や総合福祉センターを利用しやすいように市内のほぼ全域を走っています。

問22 答え (2) 国道168号

国道165号は、市役所の北側を東西に通る、その東側を国道168号が南北に通っています。また、市の北部を東西に高速自動車国道の西名阪自動車道が通っています。

問23 答え (2) 11校

五位堂・下田・二上・志都美・関屋・三和・鎌田・真美ヶ丘東・真美ヶ丘西・旭ヶ丘の10校の市立小学校と智辯学園奈良カレッジ小学部があります。2019(令和元)年5月1日現在、市立小学校には5156人と智辯学園には235人の児童が在籍しています。

問24 答え (1) 4校

1956(昭和31)年に五位堂村・下田村・二上村・志都美村が合併して香芝町が誕生しました。明治時代の初めにはいくつかの小学(現在の小学校)がありましたが、合併直前には各村に1校ずつ小学校がありました。

問25 答え (1) 関屋小学校

1971(昭和46)年に二上小学校関屋分校が関屋小学校として独立しました。三和小学校は1977(昭和52)年に香芝町の6番目の小学校として開校されました。

問26 答え (2) 旭ヶ丘小学校

平成になってできた香芝市立の小学校は、1995(平成7)年開校の旭ヶ丘小学校だけで、真美ヶ丘西小学校は、1988(昭和63)年に9番目の小学校として開校されました。

問27 答え (2) 鎌田小学校

鎌田小学校の西側は葛城市今在家に接しています。真美ヶ丘西小学校も広陵町馬見中五丁目との境界にありますが、香芝市の道路をはさんで接しています。

問28 答え (1) 旭ヶ丘小学校

近鉄大阪線の五位堂駅(瓦口)は真美ヶ丘東小学校区にあります。旭ヶ丘・真美ヶ丘西・三和・鎌田小学校区には鉄道の駅がありません。

問29 答え (2) 関屋小学校

関屋小学校までは約3.6kmあります。次に離れているのは志都美小学校で約2.9kmです。もっとも近いのは下田小学校で約0.5km、次に近いのは二上小学校の約1.1kmです。

問30 答え (1) 9園

五位堂・下田・二上・志都美・関屋・三和・鎌田・真美ヶ丘東・旭ヶ丘の9園あります。下田と鎌田は認定こども園となっています。認定こども園は保育所としても使われます。

問31 答え (2) 1949(昭和24)年

1949(昭和24)年に下田村・五位堂村・二上村・志都美村組合立の香芝中学校が開校しました。学校教育法ができた1947(昭和22)年からは、各村立小学校に中学校が併設されていましたが、香芝中学校の開校で香芝の中学生は全員香芝中学校に通学するようになりました。

問32 答え (2) 香芝西中学校→香芝東中学校→香芝北中学校

1982(昭和57)年に香芝西中学校、1984(昭和59)年に香芝東中学校が、2000(平成12)年に香芝北中学校が開校されました。

問33 答え (2) 市の真ん中よりやや南東部

香芝町役場はJR和歌山線の香芝駅の西側にありましたが、1976(昭和51)年に現在のところに新庁舎が作られました。下田小学校区内にあります。

問34 答え (2) 葛下川

葛下川は香芝市内の東側を南から北へ流れる川で、香芝市のほとんどの川が流れ込んでいます。葛下川はそれらを集めて王寺町でさらに大きな大和川に流れ込み、大阪湾へと向かいます。

問35 答え (1) 原川

原川は、関屋小学校区の中を西へと流れ、柏原市国分西一丁目で大和川に流れ込んでいます。西の川は、二上小学校区から下田小学校区を東に流れ、葛下川に流れ込んでいます。

問36 答え (2) かつらぎの道

「かつらぎの道」は香芝市と広陵町とにまたがっていて、地域住民のコミュニティの場となっています。全長約2200mで香芝市側は約1150mあります。

問37 答え (1) ⊗

⊗は交差させた警棒を図案化したものです。Xは交番・派出所・駐在所を表します。

問38 答え (1) ◎

◎は市役所と特別区の区役所を、○は町村役場と行政区の区役所を表します。

問39 答え (2) 9室

1階に第1・第2研修室、2階に第7～第9、3階に第3～第6があります。定員は24～50人で合計314人です。その他に会議室、調理実習室、視聴覚室、和室、茶室、美術工芸室があります。

問40 答え (1) みどり市岩宿博物館

2014(平成26)年10月から、西(関西)の旧石器文化と東(関東)の旧石器文化について学習するため、群馬県みどり市の岩宿遺跡の西側にある岩宿博物館と姉妹博物館として協力しあっています。

問41 答え (2) 約22万冊

図書館要覧2018(平成29年度香芝市民図書館年報)では、図書と分類されるものは、218296冊あります。他には視聴覚資料7576点や雑誌6909誌などがあります。

問42 答え (2) 約8倍

市民図書館の利用できる本は約22万冊あります。1冊2cmとして計算すると4400mになり、富士山よりも高くなり、二上山雄岳(517m)の約8倍になります。二上山雌岳は、473.9mです。

問43 答え (2) グリーン

図書館利用者カードは、香芝市のシンボルカラーであるグリーンの色で作られています。また、2017(平成29)年度現在、36363枚発行されています。これは香芝市の人口の約46%にあたります。

問44 答え (1) 鶴

総合福祉センターは、1998(平成10)年10月にオープンしました。建物のデザインは、香芝のいっそうの発展を願って、二上山に向かって羽ばたく鶴がモチーフとなっています。

問45 答え (2) 140畳

総合福祉センターには、これらの他に多目的室、視聴覚室、創作工芸室、健康増進室、調理実習室やボランティアセンターなどがあり、ふれあいやくつろぎの場として多くの人に利用されています。

問46 答え (2) 香芝健民運動場

旭ヶ丘小学校区の上中にあり、正式には「奈良県香芝健民運動場」といいます。12000㎡の広さがあり、ソフトボールや各種スポーツ、レクリエーションに使用されています。

問47 答え (1) 北部地域体育館

香芝健民運動場の南側に建っています。香芝市に地域体育館は1館だけです。

問48 答え (2) 関屋小学校区

総合プールは穴虫にあります。50mプール、スライダープール、流水プールなどがあり、小中学生は、250円で利用できます。

問49 答え (2) すみれの里

すみれの里は総合福祉センターの西側、保健センターに隣接している施設です。文化的活動(陶芸、手芸など)を行っています。ここで作られた作品は、総合福祉センター内の売店で展示販売されています。

問50 答え (1) 旭ヶ丘小学校区

旭ヶ丘小学校の西側600mの所にあります。かまどや洗い場、ファイヤー場などがあり、キャンプ場としても利用できます。

問51 答え (2) 約1690万足

奈良県全体で約9790万足生産されました。大和高田市が約3320万足、広陵町が約2300万足、香芝市は第3位で約17%を生産しています。

問52 答え (1) 金剛砂

金剛砂は二上山の麓の土の中にあります。現在では採掘されず、金剛砂に似た砂を中国から輸入して使っています。

問53 答え (2) 下田・五位堂

下田や五位堂地区ではお寺の鐘が作られ、奈良県内だけでなく全国各地に残っています。また、生活用品である鍋や釜、農業に使う「くわ」や「すき」なども作られていました。

問54 答え (2) 4分の1ほどになっている

農家は1990(平成2)年に1065軒ありましたが、2015(平成27)年には264軒までに減っています。また、田畑は1990(平成2)年の373haから2015(平成27)年には119haと約3分の1となっています。

問55 答え (2) 商工会

どちらも中小企業を応援する団体ですが、商工会議所は国際的な活動を含めた幅広い活動も行っています。

問56 答え (1) 手押しポンプ

手で取っ手を押し下げて水を吸い上げる道具です。ほとんどの家庭で使われていました。それ以前は、「つるべ」という綱などを取り付けた桶などの容器を使っていました。

問57 答え (1) トラクター

コンバインは米や麦などの穀物の取り入れと脱穀を同時に行う農業機械です。

問58 答え (2) かまど

かまどは薪・柴などを燃料として、主に釜でご飯を炊くのに使われました。七輪は木炭や豆炭を燃料として煮炊きする道具で、現在のカセットコンロの前身ともいえます。

問59 答え (1) 農業

明治時代の終わり頃までは、稲のたばをたたきつけてひっぱり上げることによってモミを落とす道具としてせんばこき(千歯抜き)という道具が使われていました。大正時代の初め頃からは、足ふみ脱穀機が考えられ、モミを落とす効率が飛躍的に上がりました。

問60 答え (2) 米の豊作を願うため

昔、二上山を「だけさん」と呼び、山の麓の米作りが盛んな地域に住む人々の間で米の豊作を願う「岳のぼり」が行われていました。弁当を持ってため池のほとりに集まったり二上山に登ったりして、一日を過ごしたそうです。

問61 答え (2) 下田のこんびら祭

下田の「こんびら祭」は下田東二丁目にある金毘羅宮のお祭りです。「板仏」は狐井の福應寺のお祭りで7月9日に、また4月23日には二上山の「岳のぼり」や簀尾池の「水神さん」が行われます。

問62 答え (2) 小学校区によって違う

燃えるごみは小学校区によって収集の曜日が違ってきます。毎週月・木曜日は下田・真美ヶ丘西・真美ヶ丘東・五位堂・鎌田の各小学校区。毎週火・金曜日は旭ヶ丘・三和・二上・関屋・志都美の各小学校区となっています。

問63 答え (2) 志都美小学校区

ごみ焼却場の美濃園は尼寺地区の山中にあります。1982(昭和57)年から香芝市と王寺町のごみを焼却するために使用されています。

問64 答え (2) 1960(昭和35)年

昔は、家から出たごみは燃やしたり庭や畑に穴を掘って埋めたりして始末してました。戦後になって、公衆衛生を良くしようという取り組みが進められ、香芝もごみの収集を始めました。

問65 答え (2) 御所浄水場

吉野川の水を御所浄水場できれいにして送水管で香芝市に送られてきます。桜井浄水場は宇陀川から取水しています。二つの県営水道から送られてきた水を奈良県北部の11市12町1村が使用しています。

問66 答え (2) 1968(昭和43)年

以前は各地区で深い井戸を掘って簡易水道を作っていましたが、1968(昭和43)年に町でそれらをまとめて水道事業が始まりました。

問67 答え (2) 200m³

香芝市には高架タンクが二つあり、もう一つは旭ヶ丘小学校区の香芝市上下水道部にある500m³のタンクです。大型配水タンクは上下水道部と畑配水場合わせて27000m³をためることができます。全市民への1日の配水量は約22500m³です。

問68 答え (2) 御所市

1981(昭和56)年9月までは、大和高田市の緑樹園というところに集められ、日本列島から250km以上離れた沖合(香芝から富士山くらいの距離)の海に運ばれて捨てられていました。

問69 答え (2) 21件

香芝市では月に1～2件の火事が発生しています。原因としては放火、放火うたがい、たばこ、たき火、配線器具、枯れ草焼きが各2件ずつとなっています。

問70 答え (1) 1975(昭和50)年

香芝町消防署ができた後、1989(平成元年)年に香芝・広陵消防組合ができ、2014(平成26)年には奈良県全域で協力できるように奈良県広域消防組合が結成されました。

問71 答え (2) 第2次世界大戦の後

1947(昭和22)年に勅令(天皇の命令)で「消防団令」が出され、香芝町になる前の4つの村それぞれに消防団が作られました。そのときの団員数は、478人でした。現在は、それぞれの地域の5つの消防団分団、女性消防団、団長・副団長の合計135人で組織しています。

問72 答え (2) 消防団員に集まってもらうため

消防署の人たちは、119番通報で火事の発生を知ります。消防団の人たちは、ふだんは自分の仕事をしていますので、サイレンの音を聞いて火事を知り、現場へ急行します。

問73 答え (2) 約9件

1年間で出動回数は3268件にもなります。原因としては、急病・2112件、けが・510件、交通事故・307件で全体の約90%を占めています。

問74 答え (2) 12番目

香芝警察署は2008(平成20)年3月にできた最も新しい警察署です。香芝市と広陵町を担当し、香芝市に本署があります。奈良県内12市のうち御所市、葛城市、宇陀市には警察署がありません。

問75 答え (1) 3カ所

香芝警察署は畑二丁目にあります。交番は香芝市に五位堂・志都美・二上に3カ所あり、広陵町には広陵交番と馬見交番があります。駐在所は関屋と箸尾にあります。

問76 答え (1) 毎月15日

交通事故を防ぐため、各校区に交通安全母の会があります。毎月15日を「交通安全の日」と決めて子どもたちを見守り、車に気をつけるよう呼びかけています。毎月25日は「ニコニコあいさつの日」とし、あいさつ運動が進められています。

問77 答え (2) 1000軒あまり

子ども110番の家のほか、地域の人は「見守り隊」などを結成して、みなさんの登下校時に危ないことがないかを見守っています。

問78 答え (1) 源信

平安時代の天台宗の僧である源信は香芝で生まれ、比叡山延暦寺の恵心院に住んで修業をしました。僧の位も僧都となり、親しみをもって「恵心僧都」と呼ばれました。地獄極楽をわかりやすく『往生要集』にまとめ、後の浄土宗の法然や浄土真宗の親鸞に大きな影響を与えました。

問79 答え (2) 小川文五郎

明治の初め頃、奈良県の農家の多くが水不足に困っていました。鎌田村戸長の小川文五郎は1887(明治20)年に新しい池を掘り始め、柳ヶ池(新池)の完成に貢献しました。農業佐平は1877(明治10)年に下田西三丁目にある水漏れで危険な今池の堤防を修理し、2人は地域に大きく貢献しました。

問80 答え (1) 安川亀太郎

安川亀太郎(1857(安政4)年~1925(大正14)年)は穴虫の人です。明治の初めに金剛砂を「赤い砂」と言って袋に入れ、遠く北陸や山陰地方にまで売って歩きました。金剛砂は二上村の特産品として全国的に有名になりました。吉田久一は1889(明治22)年に二上村ができたときの最初の村長です。

問81 答え (1) サヌカイト

サヌカイトはガラス質の岩石で、割ると縁に鋭利な刃ができます。打製石器の原材料としてほぼ近畿全域で使われていました。

問82 答え (1) 屯鶴峯

屯鶴峯は1951(昭和26)年に奈良県の天然記念物に指定されました。凝灰岩が露出していて、白い鶴が屯しているように見えることから、屯鶴峯と呼ばれるようになりました。またこの地下には、第二次世界大戦中に陸軍によってトンネルが掘られ、現在も残っています。

問83 答え (1) 平安時代

1172(承安2)年に常陸国(茨城県)の鹿島本宮に分霊を願ひ、神を迎えたのが始まりとされます。県指定文化財の『結鎮座文書』が残され、毎年1月26日には祭礼の「結鎮座渡御」という行事が行われています。

問84 答え (2) 天神社(鎌田)

鹿嶋神社のエノキは幹の周りの長さが3.34m、木の高さが約25mの大きな木です。天神社のイチョウは幹の周りの長さが3.74m、木の高さは約20mあります。

問85 答え (1) 狐井城山古墳

狐井城山古墳は、全長140m、後円部の径90m、前方部の幅110mもある大型の前方後円墳です。国の文化財に指定されている平野塚穴山古墳は、後の高松塚古墳につながる作りになっています。

問86 答え (2) 56.8m

鎌田地区では国道168号沿いの電柱がなぎ倒され、市内の広い地域で停電が数日続きました。この台風で室生寺の五重塔が破損しました。また、春日大社の大杉が倒れ、回廊の屋根の一部が破損しました。

問87 答え (2) 2610人

香芝からは1020人、大阪府から1200人、當麻から300人、その他90人と記録に残っています。

問88 答え (1) 21村

五位堂村、瓦口村、良福寺村、鎌田村、別所村、下田村、逢坂村、狐井村、北今市村、五ヶ所村、穴虫村、関屋村、畑村、田尻村、磯壁村、上里村、中筋村、高村、畠田村、平野村、今泉村の21の村がありました。

問89 答え (2) 葛下郡

この当時、奈良県には添上郡、添下郡、平群郡、山辺郡、式上郡、式下郡、十市郡、葛上郡、忍海郡、葛下郡、広瀬郡、高市郡、宇陀郡、宇智郡、吉野郡の15郡がありました。香芝の五位堂村、下田村、二上村、志都美村は葛下郡に属していました。

問90 答え (1) 広瀬郡

このときに、添下郡・平群郡が生駒郡、式上郡・式下郡・十市郡が磯城郡、葛上郡・忍海郡が南葛城郡となり10郡に統廃合されました。

問91 答え (2) 絹糸

養蚕業は蚕を育てて、その繭の生糸から絹を作る産業です。多くの農家が桑を栽培し、その葉を蚕のえさにしていました。木綿は植物の綿の種子から採れる繊維を使って作られます。

問92 答え (1) 奈良県天理市

西名阪自動車道は、松原、藤井寺、柏原、香芝、法隆寺、大和まほろば、郡山、天理インターチェンジまでをいいます。そこから東名阪自動車道入口の亀山インターチェンジまでは、国道25号の一般国道です。

問93 答え (1) 香芝町のとき

香芝町は、1956(昭和31)年4月1日から1991(平成3)年9月30日までの35年6カ月間です。香芝市は、1991(平成3)年10月1日に誕生しました。今年の9月30日で29年たちました。

問94 答え (2) わかくさ国体

「駆けよ大和路 はばたけ未来」をスローガンに奈良県で夏季・秋季国民体育大会が開催され、香芝町ではバレーボール(成年男女9人制)が総合体育館で行われました。

問95 答え (1) 16人

1956(昭和31)年、香芝町ができたときは60人でした。その後、1957(昭和32)年に25人、1965(昭和40)年に20人、2009(平成21)年に18人になり、2013(平成25)年の選挙から16人になりました。

問96 答え (2) コッペパンと脱脂粉乳

学校給食が始まるまでは、弁当を持ってきたり、自宅に食べに帰ったりしていました。脱脂粉乳は栄養価が高く長持ちし、ユニセフからも大量に援助されていましたが、おいしいものではなかったようです。

問97 答え (1) すみれ野

2015(平成27)年6月にすみれ野が誕生しました。小学校区は真美ヶ丘西小学校です。旭ヶ丘は2005(平成17)年に、また高山台が2000(平成12)年に新町名として誕生しました。

問98 答え (1) カッシーくん

カッシーくんは2001(平成13)年10月1日に香芝が市になった10周年を記念して誕生しました。顔の部分は香芝市の市章をもとにデザインされています。名前は「かしば」をかわいらしくしたものです。蓮花ちゃんも葛城市のマスコットキャラクターです。

問99 答え (1) 今池親水公園

親水公園とは川や池、湖などの岸辺に遊歩道を作って水と親しめるように作られた公園です。今池親水公園(下田西三丁目)は2001(平成13)年4月に、新池親水公園(鎌田)は2006(平成18)年4月に開園しました。

問100 答え (1) 47

香芝市内の自治会の数は意外と少なく47しかありません。大和高田市には168も自治会があります。



香芝市民図書館ボランティアサークル「ラ・ポ」さんによる香芝の民話絵・さわる絵本 みんわえ えほん

わるさ豆狸 まめだ

昔は、この道が本街道やったんや。 たった三尺にも足らん狭い道やけど、いろんな人が、いろんな思いで行き来した道や。

日暮れになるとなあ、下草刈りの柴を山ほど背負うた父ちゃんや、真っ赤な実が重たいほどになったグミの枝を、地面に引きずるぐらい担いだ母ちゃんや、カッチンがいっぱい入った綿入れのたもとを、大事そうに押さえたわるさ坊主らが、「さいなら、さいなら。」と言いもって、この道を急ぎ足で帰って行ったもんや。

この道の、ちょうど平野と下之寺のはんだいこ（まんなかあたり）に、小高くぬぎの林があった。

くねくねと曲がった小径に沿って、透き通った冷やっつい水がちょろちょろと流れる細い川があって、芹が生えてたり、虫が群れとったり、また、下草の熊笹が川を隠して茂ったり、子どもらがるさをするのもってこいの道やった。

くぬぎ林の隅のところに、一本の松の木があった。枝ぶりのええ、がっちりした松やった。

ここいらの子は、誰も彼も男もおなごも、山や川でてんでに遊びを見つけては、日がな一日暴れ呆けてたもんや。村には、木に登れんような子は一人もおらんはずやが、それがこの松の木にだけは、誰一人登らんかったということや。その訳はこうや。

「あの松の木には豆狸が居とる。」 「豆狸が頭から砂かけよる。」

みんながそれを信じていた。どこの母親も、我が子にはもちろんのこと、よその子にまでも。「豆狸の松には登るなよ。」

「豆狸にわるさされて、家に帰れんようになるで。」と、子どもの耳にたこができるまで言うて聞かしたからや。

日暮れになって、カラスが西山へ帰ったあとで、その松の木の下を通りかかると、きまって上からばらばらと砂が降ってくるというのや。

「提灯をかざして松の枝を見上げたら、子猫が口をちょんがらしたような顔をした、こんまい狸が座とった。」などと言う者もいたが、ほんまのことやら、嘘のことやら。

そのうち豆狸は、村の者の間で、しっかり「わるさ」にされてしもた。せやけどなあ、わいは思うんや。

あんな愛嬌のある顔してて、豆狸はほんまに「わる」やろか。人間の子に本気でわるさしょってんやろか。

豆狸が人間にちょっかい出しよったんは、子どもらと連れになりたかったからと違うんやろか。もしかしたら、暗い夜道で子どもが恐い目に遭わんようにと、わざと自分が「わる」にされて辛抱してたんかも知れんとな。

くぬぎ林も今はもうない。松の木もない。ましてや豆狸に会って、^{しんそこ}心底の思いをただすことはもうできん。
わいはそれが、^{こころのこ}心残りでならんや。

原文：鈴木知英子